

いちばんお金がかからない方法。土のう袋の中に、手づくりボカシ(発酵のタネ)と生ゴミを入れて発酵させ、ある程度たまったら庭や畑に埋める。埋めた生ゴミが土の中でさらに発酵してホクホクの土に。

土のう袋

畑の土づくりに最高！

装置	土のう袋、レンガ、キッチンネットなど
中に入れるもの	発酵のタネ(土、米ヌカ)
お金	土のう袋代300円くらい ※米ヌカを定期的に手に入れる必要あり
置く場所	ベランダ、軒下、カーポートなど ※中身を埋める庭や畑も必要
入れられる生ゴミの量	1日500gくらいまで
入れられるもの	野菜クズ、果物
入れられないもの	肉、魚、食べ残し、腐ったもの
畑で使うには？	土のう袋の中にたまった半熟堆肥を土に埋めて、土の中で完熟させる



手づくりボカシ(発酵のタネ)

装置をつくるのに、ちょっとお金と手間がかかる。庭や畑などの地面も必要。でも、一度つくればあとはお金がかからないし、何十年もつかえる。土に穴を掘って埋めるだけだから、毎日の作業は超かんたん。

透明屋根付木箱 バクテリア de キエーロ

装置	木の板、ポリカ波板、釘、蝶つがいなど
中に入れるもの	土
お金	材料費5,000～6,000円くらい
置く場所	日当たりと風通しのいい地面
入れられる生ゴミの量	1日500gくらいまで
入れられるもの	ほとんどなんでも
入れられないもの	太い骨、貝がら
畑で使うには？	生ゴミは土の中に消えるので堆肥はできないが、古いカサカサの土をホクホクで栄養たっぷりの土に再生できる

毎日の作業が
超ラクラク



下社木綿子ちゃん
庭のあるおうちで2人暮らし。野菜づくりより、生ゴミが消えるのに興味がある。

バクテリア
de キエーロ →22ページ

これなら
かんたん
かな～？

嶋崎礼くん(左)、拓くん(右)
マンションで家族4人暮らし。学校の農園に入れる堆肥を手づくりしたい。

土のう袋 →19ページ

うまく
いくな～

やるぞ！

庭や畑がなくても気軽にできる方法。段ボールに入れたモミガラくん炭やココピートの中に、生ゴミを混ぜるだけ。かんたんな方法なのに、生ゴミを分解する力は高い。意外とたくさん入れられる。

段ボール



ベランダで
やるならコレ！

装置	丈夫な二重構造の段ボール箱、布製のキャップなど
中に入れるもの	モミガラくん炭、ココピート
お金	初心者キットをかうと2,000円くらい
置く場所	ベランダ、軒下、カーポートなど
入れられる生ゴミの量	1日500g～1kg
入れられるもの	ほとんどなんでも
入れられないもの	貝がら、汁物
畑で使うには？	生ゴミを入れ終わったら3週間かけて完熟堆肥にしてからつかう。肥料成分は高い

岩田真歩ちゃん
両親とアパートで3人暮らし。友だちが生ゴミで堆肥づくりしてるのを見て、まねしたくなった。

段ボール →14ページ

ベランダで
やってみるー

わたしたちが
挑戦します！

生ゴミを生かす方法はいろいろ。もちろん田舎でも都会でもできる！
今回編集部では、初めての人でもやりやすそうな容器(装置)と方法を3つえらんで、のらばーず、のらガールに挑戦してもらった。はたして、うまくいくのか！？

きみはどの方法でやる？

生ゴミで
堆肥づくり、
土づくり